

青少年のための科学の祭典

「青少年のための科学の祭典」第9回亀山大会が、11月10日亀山市青少年研修センターで開催され、24ブースの体験や工作などで子ども達が理科の楽しさを実感しました。

この祭典は一人でも多くの子ども達に、体験したり工作してもらうことによって、自然に対して関心を持ち、科学することの楽しさや創造することの喜びを生き生きと体験させることをを目的に開催されています。

亀山大会には小・中学生を中心に約1,300人が来場し、興味深く各ブースで体験や工作などに挑戦する児童や生徒の姿で賑わいました。

当署からは「木にふれて森を知ろう」をテーマに木工のブースを開設しました。

いろいろな円盤等を使用して自分だけの作品を作製する体験は新鮮だったようで、用意した材料が無くなる盛況振りでした。

また、保護者からは「普段できない貴重な体験や工作が出来た。ぜひ継続してほしい。」などの感想が聞かれました。

今後も、子ども達が木と触れ合える機会を提供して行きたいと思います。



木工工作 1



木工工作 2